

4. 医療関連

ブラックシリカは今後ますます医療関連分野で注目をあびる事となるでしょう。

まずブラックシリカの薬理効果については、

- ① 遠赤外線波動効果により血液の流れを良くし、痛み・炎症を抑える効果がある。
- ② ブラックシリカから溶出するミネラルとして、鉄・シリカ・硫黄・セレン等が確認されているが、セレンは活性酸素を抑える酵素を活性化する働きがある。
- ③ 吸着効果
- ④ 磁気効果
- ⑤ 黒鉛の触媒効果
- ⑥ 活性酸素除去効果
- ⑦ 腸内細菌叢の活性化 等が考えられる。

北海道大学の細川教授によれば、多孔質を持った石を砕いて、砂状にしたものを大腸ガンマウスに与えたところ、**ガン細胞が消失**したとの報告もありますが、まさにブラックシリカは多孔質の鉱石ですから、その効果が期待できると考えられます。

特許庁の公開特許の中に(財)ひろしま産業振興機構がブラックシリカの作用・効果に関する一連の研究の結果、ブラックシリカが**血栓溶解性**を有することを見出したとの情報も公開されている。

《特許公開番号2005-318976(P2005-318976A)より参照》

これによりブラックシリカを用いた**人工心臓・人工心肺装置・血液透析装置・人工血管**等の医療用機器や医療用器材への利用が可能となり、医学分野におおいに貢献するでしょう。

ブラックシリカ愛用者からの喜びの声が多数寄せられています。肩こり・腰痛・痛み・冷え性・便秘・血圧・頭痛が改善されたなどの他に、やはり**ガン・糖尿病・脳梗塞**などに有効であった旨の回答もあります。